(一) 第七十號 日曜日 京城日日新聞 大正九年九月十二日 (大正九年七月一日第三種郵便物認可)

年中無休刊
京城日日新聞

殖民地概説（四）

拓殖局編

第六章 殖民地の産業

第三節 鑛業

第二 臺灣

本島には未だ鑛物學上既に鑛石と稱すべきものなし、然に燐鑛と稱するは孰れも海鳥糞の排泄物及其の遺骸等が分解して可溶性燐酸鹽を形成し永年岩層又は土砂に作用して遂に鑛化し燐酸鹽類を化成せしものに外ならず、而して該燐鑛は梯花嶼、彭佳嶼及澎湖群島の一部に發見せられ內梯花嶼に於ては明治四十五年より之が採掘に從事せり

（ト）石炭鑛業 本島の石炭鑛業は一時發達の極に達したるも爾來一般産業の發達に伴ひ逐年著しき發展を示し以て今日の盛況を呈し、大正七年の産額は八十萬噸價額五百萬圓を超え將來益發達の見込なり、本島の産炭地は北部より中部臺灣に及び南部及東部は全然之を缺如す、方今採掘作業の行はるゝは臺北、桃園及新竹の三廳に限られ就中産額多きは臺北廳にして全産額の九割強を占め桃園廳之に亞ぎ新竹廳は未だ云ふに足らず

（チ）石油鑛業 臺灣には幾多の油田あり、出坑坑鑛區面積五十九萬九千六百七十坪、最近の日産額二十五石內外なり而して現に採掘作業行中の寳田石油會社の新竹廳下出坑坑油田及錦水坑油田及日本石油會社の苗栗廳下六重溪坑採掘なりとす

重要鑛物產額 大正七年度

金	二〇六、〇九七匁	一、〇三〇、四八七圓
金鑛	一、六六七〇、六九貫	一、六六六九圓
砂金	九、九七二匁	三〇、二〇二圓
銅鑛	二二、六九七匁	四七、八一四圓
銅	八八七、四六八斤	五七七、九四三圓
石炭	八〇一、五二〇噸	五、五〇一、三六三圓
石油	八、一〇一石	一四六、五二五圓
硫黃	二、六一五、二七五斤	七七、七三九圓
計		七、四二九、一五七圓

第三 樺太

本島鑛物は石炭を最とす其の分布頗る廣くして邦領樺太の南部西能登呂郡に起り、眞岡を經て露領樺太に迨び埋藏量邦領內に於て實に五億噸以上と推算せられ其の炭質も亦概して良好なり、又砂金は鈴谷山脈及東北山脈に……

満蒙鐵道豫定線變更並に新線設定に關する意見（五）

亞洲佛敎會長 田中舍身

米議員と侠

招待會を通じて見たる日米の難關

▲九月四日降りしきる雨中を早稻田邸の米議員一行歡迎會に臨む。一行は米國民の代表者にして、一行は日本の民論の代表者にして上下兩院議員なり。兩者の主張が如何程迄に融和し得るかを見出さんが爲なり

▲玆には主客の間に交換せられしホルマルなる辭令の一々を列擧するの煩を避けて……

戰後の歐米（一）

木村雄次

熱光の下（四）

曉谷

内外電報

全歐洲に勞働運動
愛蘭に武裝蜂起

過激的性質を帶びたる勞働者の示威運動は九月廿五日始んど全歐洲に亘りて行はるゝ計劃あり若し英國炭坑夫にして同日實際に同盟罷業を行ふに至らば右示威運動は勞農政府の承認を要求する爲に同盟罷業は更に之に加はる可し加之愛蘭に於ては武裝せる暴動同時に行はる可しと（倫敦來電）

倫敦罷業危機に頻す

倫敦市内の電氣從業員全部罷業をなし今や一般工業界に波及せんとし危險なり（倫敦來電）

愛蘭騷擾鎭靜す

愛蘭ベルファストに於ける六日よりの騷擾は漸く鎭靜狀態を續け業務は平常に復しつゝあり十日迄に死者三十一名を出せり負傷者を算し來りたるもの百萬餘に達せりと（倫敦來電）

フユーメ獨立宣言

ダヌンチオ氏はフユーメの獨立宣言を發したり（羅馬來電）

獨悔悟の色あり

獨逸外相シモンス氏は首都西代表セブリン氏同伴佛國大使館に到り最近に起りたるブルロフ事件に關し陳謝せり右陳謝は佛國政府に送達せらる可く佛國政府は困難なる空氣中に於て平和的關係を保持せむ事を希望し互に共同せむ事を念とし居れりと說き獨逸外相シモンス氏は獨逸政府も亦同樣の希望を有し之を實現せむ事を說き佛國政府は重ねて日獨外交關係の平和的に發展せむ事を希望すと述べたり（伯林來電）

波國講和に傾く

波蘭は過激派の講和提議に依り一般講和に傾きつゝあり（巴里來電）

米船舶法飽迄遂行

米國船舶委員は新船舶法實施に對し諸外國との通商條約破棄又は一部改正に關し具體案を作成し大統領ウイルソン氏に提出したり船舶委員の意嚮は飽迄も之を實施せんとするものゝ如し（東京來電）

過激派共和國樹立

莫斯科よりの無線電信に依れば過激派共和國は今回ボカラに樹立せられ過激派軍は同地諸要地を占領せり當日無線電信は報じて曰く今回發表せる文書に依りて英國アフガン政府と氣脈を通じ居れること明白となれり（倫敦來電）

沿鹽國民議會宣言

國民議會は東部西伯利統一共和國創立に關して協議を行ひウエルフネジンスク政府との協定を承認し之を今後交涉の基礎とする事としセミヨノフ將軍との協定を承認し引續き旨宣言せり之れ該協定中にセミヨノフ將軍がザバイカル地方の勢力を掌握するの言語あるが爲なり此決議に反對せる非社會黨議員は國民議會に一の最後通牒を決議し獨立內閣に對して共產黨の誠意を表す可く確乎たる保障を得ば獨立內閣に留まる可しと即日回答を促したり（浦鹽來電）

八府撤兵に決定す

十日の閣議に於てハバロスク方面の撤兵を行ふことに決定せり（東京來電）

軍需品密賣事件

伊國軍艦の軍器密賣事件に就て伊國總領事が江蘇督軍李純氏に照會し督軍慶氏は北京外交部及公使團に再び打電する所あり且つ此事件に關する證據全部を北京に送り伊國公使と交涉せしめんとしつゝあり（上海來電）

福州事件の新要求

福州事件に對して顏總長は圓滿なる解決をなす限りは地方官憲の意見を容るゝ必要あるを以て李厚基の主張たる犯人處罰の一項を追加されたき旨申込み來りたり小幡公使は陳次長との間に解決商議を成立し既に本國政府に報告濟みなれば今更變更し難しと拒絕したり（北京來電）

救恤公債一百萬弗

伊國機械職工內訌

伊太利機械職工等は爭議を行ひ既に各地の工場を占領したるが今や此等の間に內訌起り互に暴動を出したるもの多く（羅馬來電）

學生團大會

學生團は人民會議の件協議の爲大會を開くに決せり（北京來電）

五億の新紙幣

西伯利政府は復もや五億留の新紙幣を發行しつゝあり（浦鹽來電）

海外派員協議

國務院各部は十四日交涉會を開き各外國派遣員派遣に關する協議を行ふ（東京來電）

外交官自由任用

近く外務省の官制改正さるべく其要旨は外交官の自由任用の途を開けるものなり（東京來電）

東拓幹部視察

石塚東拓總裁は京城奉天哈爾賓大連青島の各地支店出張所を巡視すべく又同社人見理事は十月下旬より夫々出張の筈にて其他の理事は南北滿洲管內を視察の爲何れも本秋迄に哈爾賓に向かひ南滿を視察する豫定なりと（東京來電）

望月氏勅參任命

望月圭介氏は農商務省の勅任參事官に任命せられたり（東京來電）

果然張曹兩氏背離
安徽督軍後任問題が導火

西伯利形勢

密かに軍備を整へ

復活運動をされた

興鐵愈々解散

朝鮮興業鐵道株式會社は九月十一日重役會を東拓京城支店內に開き今回朝鮮總督府に於て平元鐵道豫定線變更せられ其の結果本社線路の三哩以內を除き他は全部官線に依り敷設せらるゝこととなりたるを以て此の際會社は解散するを得策なりとし九月二十八日臨時株主總會を東拓京城支店內に開き株主多數の意見を徵し決定することゝなれり尙ほ十一月廿九日を以て最後の拂込期日には拂戾し出來得る見込なり

一方安福系

東拓土耳古貸

作柄頭に見直す

道知事に對する總督指示（六）

第廿三 教員の住宅

第廿四 視學機關の擴張

第二十五 衞生狀態の改善

警務に關する件

第二十六 傳染病の豫防

第二十七 衞生思想の普及

調査豫行演習

湖南銀行許可

朝鮮の時局に就て

泡沫會社（四）
旅館營業變じて高利貸株式會社
ソウル、ホテル
發起人利益報酬なしと云ふ珍妙の定款

鮮人連へ

振つた

拂込の

智慧迄

社名を

群山病院請願

航空術入學試驗

仁川三案協議

大庭軍司令官

李堈公殿下參邸

赤池警務局長東上

布海苔受引活潑

全南交通機關整備

本塚內務局長出張

青木庶務部長出張

辭令

生田事務官出發

道高等課長後任

出張

人事

風塵錄

株式界

京株市場出來値

十一日大阪入電前寄

十一日算定値段

仁川期米特電

大島商會

東京期米特電

大阪期米特電

本社電話番號

馬尼拉の疑獄事件
米國議員團に累る
出發延期で愚痴たらたら

東宮殿下へ
獻納品
御嘉納
總督府工業博物館出品の朝鮮生産品

張作霖
來朝せん

住友銀行
破綻説の流布者捕はる

郡守射殺不逞團
逮捕の詳報と押收品
脫出せる頭目も軍資金提供の逆罪者も捕はる

水清面の放火犯人逮捕

三井吳服店が
破產に頻したとの風說
實しやかに市内に流布さる
絕體に夫れは嘘だと百三十銀行が保證す

艶魔窟
用心棒が控ての美人局

伊太利の地震が大阪に感じた

宣川の爆彈犯人
逮捕さる

爆擊未遂
徐相漢の公判開かる

善後策に
嚴重探査

世上に流布せられた流言蜚語

府內虎疫
新患二十五名

代書組合組織
依頼者も便利にならん

惡店員の横領
其金で酒色に耽る

清津沖にて平安丸
猛火に包まる
貨客共に無事

仁川の防疫
愈々嚴重

問題の人
宋秉畯子爵然として退京す

凱旋せる鈴木中將自候

鑛山經營

成金の家庭に纏はる犯罪の謎の鍵
一記者の閻魔帖より（五）
助右エ門の醜行に盲從した夫人園枝の裏面

二十錢の色情に闘し

醜態を演ずる

獨裁權を握る

五千圓を拐帶
殖銀支店員女に眺落す

森本博士の講演
文化生活講演會

十美人投票十二回開票

第二回豫選の策戰整ひ戰氣張る
沈默の內に小競合
萬龍安々と圈內に入る

第十二回
十美人投票
九月十一日正午迄

美人投票箱設置場所

御注意

豫告
第一回豫選締切
九月十五日

最後決勝締切
九月二十日正午

第二回の豫選締切には寫眞の外に副賞品も出ます

十美人當選者賞品

寄贈賞品

運動界

小説 判官照手姫 旭亭櫻山口演

[七十]

怪童娘の類を襲

演藝案内

喜樂館

來る九月十一日より臨時特別大興行

日活直營 本町一丁目 電話五九七番

大飛行船の手紙の間違ひ

米國フェーマース、プレヤース會社特作品 名優ポーリンフレデリツク嬢出演

蛇 苺 全五卷

クレオパトラの如き妖婦が半生の淫蕩を描く最高級の逸品

日本の最初の世界的映畫

尼港最後の日 全六卷

戸澤山城守 全五卷

日活曾我家松之助大奮闘劇

大正館

日本活動寫眞株式會社朝鮮理代店 櫻井町 電話八七三

來る九月十日より特別大提供

女優の末路 全六卷

新らしい藝術に世界の人氣を博し永い歐洲の旅を終へて歸朝した女優の半生を描きたる悲痛なる物語

無人境 全五卷

木村長門守重成

日活會社撮影封切大寫眞 豐臣末世武士の典型(松之助劇)

黄金館

國際活映會社特約 黄金町 電話二六六 二六三七

慈母の惱み 全五卷

名金大會 全四篇八卷

朝鮮郵船

元山出帆

釜山出帆

木浦出帆

仁川出帆

朝鮮郵船株式會社

廣告

移轉 色絹染 蝶屋染元 山添與一 京城本町五ノ三

流經新藥 レスノリン

月經

御料理 黄金 黄金町四丁目

古本高價買入 群書堂

永樂醫院 内科 小兒科 皮膚科 花柳科

若宮染工場

銘酒 一鶴 本莊酒店 電話六五四番

地方特約店募集 改良膽囊版 北上屋商店

閑減 安川至誠堂

元賣販 造製 各種パツス 宮治商店

地金商 徳力本店 出張所 京城明治町一丁目 電話一五七二番

金銀

名物 天麩羅 松金 京城本町二丁目

御名刺 大平堂

みのや 京染店

眼科 小兒科 内科 本田病院

京城肛門病痔疾療院

渡邊商店 京城岡崎町 電話一四五三番

筑前琵琶

電氣治療 神經痛 神經麻痺 齒痛 肩强 脚氣 婦人病 其他腦脊髓諸病に有効

荒川電氣治療處

良緣を得ざれば一生の不幸なり 周易筮占 緣談專門 戸木晩翠

内科 小兒科 池上病院

資本金壹千萬圓 頭取 安田善三郎 株式會社 百三十銀行京城支店

育兒界の權威 滋養糖 犬印

健康は人世第一の幸福 高麗蔘精

東伏見宮殿下御買上の光榮

虎疫豫防 後藤デシン

日活會社新規大撮影 豐臣末世武士の典型 木村長門守重成一代記大雄篇 入場料普通 大正館

松之助劇

東京旅館 別府自動車部

梅毒 りん病毒 毒掃丸 一日毎に見へる効めが

MALTSOUP EXTRACT

便秘特効滋養品 マルツ汁越幾斯

株式會社 和光堂

腸胃病最新藥 フルガリン

乳酸菌製劑 ブルガリン

結核性最新適應劑 池田注射液

奏効 治癒す

本田病院

池田注射液製造會社